
世界の持続可能な観光地 100 選「Green Destination Top100」に選出
ー民間企業としては日本初、井川山林の挑戦が国際的に評価ー

特種東海製紙グループの十山株式会社（本社 静岡県静岡市葵区、代表取締役 鈴木康平）が管理する井川山林が、世界の持続可能な観光地 100 選「Green Destinations Top 100」に選出されたことをお知らせします。民間企業が所有・管理する森林としては、日本で初めての選出となります。

この選出は、森林保全・カーボンクレジット・ウイスキー製造を融合した循環型の取り組みが国際的に高く評価されたものであり、自然の価値を可視化し、経済と環境の両立を目指す挑戦として、世界的な注目を集めています。

日本国内においても、自然環境を守るだけでなく、その価値を「見える化」し、持続的な経済循環へとつなげる仕組みが求められている中、井川山林では以下の取り組みを推進しています。

- CO2 吸収量を認証する「南アルプス J-クレジット」制度
- 天然生林が磨く湧水と冷涼で湿潤な気候を活かしたウイスキーの製造
- ウイスキーの副産物のアップサイクルや地元住民と連携した商品開発

これらを通じて、「自然を守り、自然を活かす」の基本理念を体現しています。

■井川山林の概要

井川山林は、静岡県の最北端、大井川の最上流部に位置した東西の最広部約 13km、南北約 33km、総面積約 24,430ha の森林で、民間が所有する単一団地としては国内最大規模を誇ります。

その範囲には、南アルプス国立公園や南アルプスユネスコエコパークが含まれ、山岳景観・溪谷・森林生態系など多様で尊い自然環境が広がっています。

当社グループは、この豊かな自然を重要な資本の一つと位置付け、長期経営方針のもと生物多様性保全と持続的活用を両立させる取り組みを進めてきました。

今回の選出は、2025 年 9 月 29 日（現地時間）、フランス・モンペリエで開催された「Green Destinations 2025 Occitanie」にて正式に発表されました。

今後は、この国際的な認知を活かし、

- 環境教育・研究の機会提供
- 国内外からの視察・連携の強化
- 南アルプス J-クレジットのさらなる展開
- ウイスキー事業を通じた地域・国際的な発信力の向上

を進めてまいります。

【本取組に関するお問合せ】

十山株式会社 総務部 中屋・藤巻

電話 054-260-2245